



【初回放送日 2020年6月12日(金)】

みなみの考え

休校明けの友達作り、どうする？



最後に高橋さん、休校明けの教室でいじめを生まないために大切なことって何だと思う？

高橋さん

多分今は、もしかしたらいじめとは違ったところなのかなって思っていて。もっと交流が深まれば深まるほど、お互いの何かが見えてきて、いじめって多分発生すると思うんですけど、今そのいじめを生まないためにはっていう、もっと前の段階だと思いました。友達をつくるという段階なので。

新学期や進級の時期であったところを考えると、いろんなことを考えてあげないと、孤立してしまう子どもたちが本当に多くなっちゃうんじゃないかなっていうのは、すごく不安に思いました。



孤立してしまう子どもが多くなる。なるほど。一方でこんな声も寄せられているよ。

マダ友：かりぼんさん

色んな理由で学校が嫌いだったので、休校は正直ほっとしていました。きっとずっと我慢していたら、心がもたなかったから。

テレビを見ていると、友達に会えない子供を親が心配している。友達がない俺たちは関係ないの？登校するのが辛い俺たちはどうでもいいの？また登校しなきゃいけない不安は無視されるの？

マダ友：猫ロンさん

学校が休みになって、正直ほっとしてます。ぼくは、いじめを受けて、去年の11月から学校に通えなくなった。突然学校に通えなくなった人の気持ちをみんなわかればいいとおもう。こんな気持ちになるぼくは、やっぱりおかしいのでしょうか？



学校に通うことが元々つらいと感じていた子どもたちもいるよ。どう思った？

高橋さん

やっぱりこうなる前の状況が、嫌だったっていう子たちもいるっていうのは、忘れちゃいけないですね。なので、学校がこれから再開したときに、じゃあ行ってらっしゃって全員の背中を押すことが正解なのかどうかっていうことも考えなきゃいけないと思います、同時に。



今年は子ども達の色んな思いがあふれるクラス開きになったね。

高橋さん

もう少し今の状況が進んだ上で、どんなクラスになるのかっていうのは、多分まだ誰も経験したことがない状況のクラスになると思うので、その場面、場面で、また新しいいじめが生まれてしまうだろうし、そこはみんなでちゃんと向き合って、考えていかなきゃいけないなと思います。